

東日本大震災・原子力災害伝承館 専門講座

当館では、東日本大震災と原子力災害という福島が経験した複合災害について、より専門的に学びたい方向けの研修を実施しています。館内の展示見学とともに、当館の館長または上級研究員がそれぞれの専門分野に関する講座を行います。

高校生や大学生、企業の研修におすすめです。皆様の申込みをお待ちしています。

申込み
受付期間

令和7年4月2日(水)～令和7年11月30日(日)

実施日時は、令和7年5月9日(金)～令和7年12月28日(日)の期間内で

お選びください。※休館日：火曜日 ※原則、希望日の1か月前までにお申し込みください。
※講師の日程及び施設の予約状況によってはご希望に沿えない場合がございます。

実施場所

東日本大震災・原子力災害伝承館

(〒979-1401 福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39)

対象

10名様以上でご見学の方

専門講座一覧 ①～④の講師から希望する講座を選択してください。



① 館長 高村 昇

長崎大学原爆後障害医療研究所 教授

分野：放射線被ばくと健康影響、リスクコミュニケーション



② 上級研究員 安田 仲宏

福井大学附属国際原子力工学研究所
原子力災害・危機管理部門 部門長

分野：原子力防災と放射線



③ 上級研究員 関谷 直也

東京大学大学院情報学環総合防災情報研究
センター長・教授

分野：津波避難、北海道・三陸沖後発地震注意情報と南海トラフ地震臨時情報、風評被害、災害流言、災害情報、自然災害の避難、原子力災害の避難、東日本大震災の社会的影響、パニック



④ 上級研究員 開沼 博

東京大学大学院情報学環 准教授

分野：探求学習@福島ワークショップ、体験！東大講義「福島学概論」、ボードゲーム型復興・廃炉体験で学ぶ福島学

プログラム・料金（1人あたり） ※会場や音響設備等の使用料金が別途かかります。

	プログラム	時間	一般	小中高生
必須	展示見学	60分 (目安)	入館料 +	入館料 +
	専門講座	90分	1,400円	700円

・入館料は一般600円（480円）、小中高生300円（240円）です。

※かっこ内は20名以上の団体料金

※学校団体等は減免制度あり

・見学の所要時間はお客様が設定できます。

・他の研修(語り部講話、フィールドワーク)などの追加も可能です。

問合せ先

東日本大震災・原子力災害伝承館

The Great East Japan Earthquake and Nuclear Disaster Memorial Museum

電話：0240-23-4402

mail：densyokan-yoyaku@fipo.or.jp

専門講座
WEBページ



お申込みはHPにある専門講座申込書に必要事項を記入の上、メールで御提出ください。